



中国パワーを体感する街

丸紅鞋業有限公司 広州事務所 宮本 敦



広州のシンボリック建物「中信広場」
丸紅広州会社はここに！

広東省の省都広州は、北京、上海に次ぐ中国第三の都市で、華南最大の商工業都市です。人口は八〇〇万人程度で、気候は亜熱帯に属し、夏（五月下旬から九月中旬）は平均気温が三〇℃近く、最高気温が四〇℃に達することもあります。その気温もさることながら、広州は近年の中国の発展を象徴するエネルギーで活気に満ちた「熱い」街です。

①食は広州にあり
「食は広州（食は広州にあり）」といわれ世界にその名を轟かせている広東料理は広州を語るうえでは欠かせません。「空を飛ぶものは飛行機以外、四足は椅子と机以外は何でも食べられる」と言われるほど、広州の食文化は豊かです。飲茶点心やフカヒレとアワビといった高級海鮮料理がある一方、二〇〇三年のSARS騒動以降、野生動物の美味を味わえるところはめっ

きり減ったようですが）郊外には犬、猫、ウサギはもちろん蛇、亀、タヌキまでもが食材として売買されている市場もあります。取引先との会食で、蛇や蛙、鳩等の料理が出てくることは珍しくありません。

②「世界の工場」を実感

中国最大の総合輸出商品商談会、いわゆる「広州交易会」が開催される広州ですが、国内各地から実にいろいろな物が数多く集まっています（ちなみに年二回の交易会の期間中は広州中のホテルが満室になり、宿泊料金は平常の三倍にも跳ね上がります）。市内にはいろんな問屋街・市場があり、玩具なら玩具、シャンデリアならシャンデリアを扱う店が数えきれないほど密集し、実に壮観で、中国が「世界の工場」と言われることを実感します。

③スリル満点のタクシー

市内は地下鉄・路線バス等交通網が発達していますが、特徴的なのはタク



「食は広州にあり」
老舗レストランの看板

国際玩具文具精品広場



市内は緑も多いが車も多い



シーです。平常はかなりの数が走っているのですが、雨天時は渋滞も激しくタクシーはまったくと言っていいほどつかまりません。また最大のポイントは大半の運転手が「スピード狂」ということです。急いでいる時は頼もしいのですが、追い越し・割り込み何でもありでスリル満点、身の危険を感じることは日常茶飯事です。

急速に発展を遂げたゆえ、まだまだ不便・不思議を感じることも多く、水と空気も決してきれいとは言えませんが、とにかく中国パワーを体感できるHOTな街です。